



さがみ

◇ いのちをつなぎ
◇ ふるさとを大切に思い
◇ 未来に向かって学び合う子ども
□発行:山辺町立相模小学校
校長 鈴木 義彦
□発行日:令和4年12月23日

「個人総合の時間」が始まりました

◆「好きなことや、やってみたいこと、興味を持ったことに熱中して取り組み探究することで、自分でも気付かなかった自分に出会うこと」「自分でテーマを決め、計画を立て、必要なものを準備し、調整しながら学ぶ力を身につけること」をねらいとして、第4学年以上の子どもたちを対象に、11月より「個人総合の時間」が始まりました。2月末まで週1回の活動に取り組んでいきます。

【4年】個人総合のテーマ例

- バスケットを得意になる
- レイアップが入るように練習する
- フットサルでヘディングシュートを練習する
- サッカーでシュートをいっぱい決める
- レジンを使ってアクセサリを作る
- 一人でスムーズにお茶をたてる
- ゲームを作る
- ビーズを使った工芸



【5年】個人総合のテーマ例

- プログラミングでゲームを作ろう
- ダンスを自作してきれいに踊ろう
- 楽しく刺繍をしよう
- 立ちブリッジに挑戦しよう
- プラモデルをカッコよく完成させよう
- 心霊現象を調べてアニメーションを作ろう



【6年】個人総合のテーマ例

- サッカーボールのキャッチの仕方の研究
- ピアノで summer を弾く
- 木で工作
- 歴史の研究
- フラペチーノ工作
- 跳び箱（8段を飛べるようにする）
- 釣りの研究
- 絵を描く（アニメキャラクター）



学生ボランティアのご紹介

◆ 東北文教大学3年の、森千奈さん、原田由佳さんが、学生ボランティアとして毎週金曜日の午前中に学習補助にあたってくれています。12月2日から活動を開始したばかりですが、3月頃までお世話になります。大学の授業を受けながら大変かと思いますが、よろしくお願ひします。



「社会の常識(ルール)」を学び、「学校のルール」をつくる

◆ ICT環境が急速に普及した今こそ、多様な他者との関わり合いや学びの経験を通して、学ぶこと、生きること、働くことの価値や課題を見出し、適切に他者に依存したり自らが必要な支援を求めたりしながら社会の中で自己実現していくことが大切と考えます。多様な他者の中には教師も含まれるでしょう。そうすると、例えば「学校のルール」も子どもと教師(場合によっては保護者も)と合意形成を図りながらつくっていくことも大切な学びの一つだと思います。まもなく、6年生を中心に「学校改革委員会」が立ち上がります。職員会議で議論されるような、提案や取り組みを期待しています。

◆ より質の高い学習集団を目指すために、その基盤となる「社会の常識(ルール)」を学ぶことも大切でしょう。『マンガでわかるよのなかのルール』横山浩之著 小学館を学級で取り上げたり掲示板に掲載したりしています。その一部を紹介しますので、ご家庭でも話題にしていただければ幸いです。

01「自分からあいさつをしよう」

あいさつは、人との出会いの第一歩です。あいさつがきちんとできる人は、どんどん世界が広がります。あいさつが大きな声でできたら幸せへの近道だと、昔からよく言われています。

03「ごめんなさいを言おう」

迷惑をかけるつもりがなくても、迷惑をかけてしまうことがあります。言い訳をせず、すぐに「ごめんなさい」と言える習慣が、あなたをカッコよく見せます。「すみません」「ごめんなさい」をうまく言えることは、大人になってからも大切です。

05「大人には「です」「ます」をつけて答えよう」

大人に質問されたら、ぶっきらぼうに答えてはいけません。必ず「です」や「ます」をつけて答えましょう。「です」「ます」をつけたていねいな言い方は、入試や就職の面接はもちろん、人づきあいの基本です。子どものうちに習慣にしましょう。

26「話している人を見よう」

話している人の顔を見ると、目が合います。目が合うと、あなたが「聞いているよ」と伝えられます。話す方も「聞いているな」と安心して話せます。こうすると、相手に敬意を払うことになり、相手もあなたの話を真剣に聞いてくれるでしょう。

42「悪口はやめよう」

「壁に耳あり、障子に目あり」。悪口はいずれ人に伝わります。悪口はあなたの価値を自分で落としてしまいます。悪口を言わないと、人に対してやさしくなれます。

47「素晴らしいことに拍手しよう」

他人を素直に賞賛できることは、あなたの幸せにつながります。なぜなら、相手もあなたの幸せを喜んでくれるからです。

おめでとうございます

○第90回全国書画展覧会書の部

・銀賞 5年 樋口沙綾さん

○2022東村山地区読書感想画コンクール

・入選 2年 佐藤陽愛さん 4年 村形那奈子さん 5年 森みづきさん 6年 大通恵鈴さん

ありがとうございました

◆「チャリティモルック合宿」が中山町で行われました。その収益金により、中山モルックサークル様を通して、モルックセット一式をいただきました。体育や学級活動などで使わせていただきます。ありがとうございました。

※**モルック**：モルックという木製の棒を、数字の書いてある木製のピンをめがけて投擲し、倒して獲得した点数を競うフィンランド発祥のスポーツ

